

在宅医療・介護連携に関する
市民アンケート調査業務
報 告 書

平成 30 年 9 月
島 原 市

目 次

第1章 調査概要

1. 調査目的	1
2. 実施時期	1
3. 調査対象	1
4. 抽出方法	1
5. 調査方法	1
6. 標本数及び配布回収結果	1
7. この報告書の見方	2

第2章 調査結果の分析

1. 回答者の属性	3～5
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
(3) 居住地域	4
(4) 家族構成	4
(5) 職業や現在の状態	5
2. 医療・介護について	6～48
(1) 健康状態や病気のことを気軽に相談できる医師の有無	6
(2) ①過去1年間における医療機関の受診状況（性別・年齢）	7
(2) ②過去1年間における医療機関の受診状況（居住地域・職業）	8
(3) 現在の健康状態	9
(4) 長期間の療養であなたが過ごしたい場所	10
(5) 長期間の療養で家族を過ごさせたい場所	11
(6) ①自宅で病気療養をする時の不安（性別・年齢）	12
(6) ②自宅で病気療養をする時の不安（居住地域・職業）	13
(6) ③自宅で病気療養をする時の不安（家族構成）	14
(7) 在宅医療の認知度	15
(8) 在宅医療に取り組んでいる医療機関の認知度	16
(9) 在宅介護の認知度	17
(10) 在宅介護に取り組んでいる事業所の認知度	18
(11) 島原市在宅医療・介護相談センターの認知度	19
(12) 在宅医療・介護サービスの認知度	20
(13) 訪問診療の認知度	21
(14) 訪問歯科診療の認知度	22
(15) 訪問薬剤管理指導の認知度	23

(16) 訪問看護の認知度	24
(17) 訪問リハビリテーションの認知度	25
(18) 在宅訪問栄養食事指導の認知度	26
(19) 訪問介護の認知度	27
(20) 介護支援専門員の認知度	28
(21) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の認知度	29
(22) 在宅療養支援診療所の認知度	30
(23) ①在宅医療に関する講演会	31
(23) ②在宅医療に関する講演会（参加してみたいテーマ）	32
(24) ①人生の最期を迎えたい場所（性別・年齢）	33
(24) ②人生の最期を迎えたい場所（居住地域・職業）	34
(25) 寝たきり状態における在宅医療の希望	35
(26) ①在宅医療を実現できない・希望しない理由（性別・年齢）	36
(26) ②在宅医療を実現できない・希望しない理由（居住地域・職業）	37
(27) 在宅医療の充実	38
(28) 終末期における延命治療の希望	39
(29) 終活ノートの作成	40
(30) ①医療や介護における身近な相談相手の有無（性別・年齢）	41
(30) ②医療や介護における身近な相談相手の有無（居住地域・職業）	42
(31) ①医療や介護における情報収集の方法（性別・年齢）	43
(31) ②医療や介護における情報収集の方法（居住地域・職業）	44
(32) ①医療や介護における必要な情報（性別・年齢）	45
(32) ②医療や介護における必要な情報（居住地域・職業）	46
(33) ①在宅医療・介護に関する意見（要望）	47
(33) ②在宅医療・介護に関する意見（不安・不満・現状・満足・その他） ..	48
3. 相関分析	49～55
(1) かかりつけ医の有無×長期間の療養で過ごしたい場所	49
(2) 在宅医療の認知度×長期間の療養で過ごしたい場所	50
(3) 島原市在宅医療・介護相談センターの認知度×長期間の療養で過ごしたい場所	51
(4) 島原市在宅医療・介護相談センターの認知度×在宅医療の認知度	52
(5) 島原市在宅医療・介護相談センターの認知度×在宅医療に取り組んでいる事業所の認知度 ..	53
(6) 家族構成×終活ノートの作成	54
(7) 現在の健康状態×人生の最期を迎えたい場所	55

第3章 参考資料

1. アンケート調査票	56～63
-------------------	-------